

2023年度 日本学校教育学会 海外スタディツアーのご案内

ー台湾・嘉義市で探る学校教育の未来ー

(第一次案内)

国際交流委員会
委員長 林 尚示

スタディツアーのご案内

国際交流委員会は、本学会の一層の国際化・グローバル化に向け、東アジアを中心に8回の海外スタディツアーを実施してきました。それらのスタディツアーでの学びを土台として学術交流に焦点を当てた海外スタディツアーを企画しました。

学術交流先は、国立嘉義大学が本拠地とする嘉義市です。嘉義市は台湾西南部の嘉南平原北端に位置し北回帰線が市内南部を通過しています。

本スタディツアーでは、国立嘉義大学教育学部において学術交流を行います。スタディツアーのプログラムを通して、海外の学校教育の現状と方向性を探究しようと考えました。多くの参加者をお待ちいたします。

1 日程・方面

- (1) 日程 2023年(令和5年)10月25日(水)～28日(土) 3泊4日
- (2) 方面 台湾・嘉義市

2 募集人員・参加資格

- (1) 募集人員 12名
- (2) 参加資格 日本学校教育学会会員、学会員の推薦がある場合は非会員でも可。

4 費用 宿泊・食事代、市内移動・学校見学用交通費、先方への手土産等：6万円ほど。

航空券、台湾内の新幹線代等嘉義市までの交通費は各自手配。

※ 余剰分は事後に返金します。

参加者が少ない場合は移動用の費用が多めにかかります。

5 行程表

10月25日(水) 移動日 宿泊 嘉義市 嘉義皇爵大飯店 CHIAYI KING HOTEL 泊

10月26日(木) 国立嘉義大学国際教育会議・発表

海外の教育の最新事情(ドイツの教育)

参加者発表 20分発表 10分質疑

日本語での発表の場合は、林明煌副委員長や牛委員が通訳のため、日本語では10分ほどの発表内容になります。

宿泊 嘉義市 嘉義皇爵大飯店 CHIAYI KING HOTEL 泊

10月27日(金) 学校見学 南部の私立幼小中高校

宿泊 嘉義市 嘉義皇爵大飯店 CHIAYI KING HOTEL 泊

10月28日(土) 移動日

※ 現地集合・現地解散ですが、国際交流委員会の移動と同行していただくことも歓迎します。

※ 現地の諸事情でプログラムは一部変更されることもあります。

6 ホテル 嘉義皇爵大飯店 CHIAYI KING HOTEL

7 協力
嘉義大学教育学部 林明煌 教授

8 学会年報への論文投稿

学術交流で発表された方は、「日本学校教育学会年報」に研究論文を投稿することができます。研究大会に間に合うように年報の発刊をしなければならないため、**2月上旬までに論文を投稿**していただくことになります。12,000字以内、10ページの論文になります。詳しくは年報投稿規定をご参照ください。投稿していただいた論文は、年報編集委員会での査読によって審査されます。年報への論文投稿を募ります。ご希望の方は、林尚示までお申し込みください。なお、研究発表なしでの参加も歓迎です。

お問い合わせ先：林尚示 (mhayashi@u-gakugei.ac.jp)

9 海外スタディツアー申込先と締め切り

申し込み先：林尚示 MS-Forms で受付。 <https://forms.office.com/r/i4Rm7rF2W1>

申し込み締切：2023年6月30日（金）※発表レジュメの締切は、7月8日です。

※ ただし、定員に達した場合にはその時点で締め切ります。

10 費用支払い方法

航空券・新幹線代等：各自購入です。国際交流委員会と一緒に移動していただける方には便をご連絡します。

ホテル・移動用交通費等：国際交流委員会会計まで、事前振り込みです。

詳しくは、ツアー参加申し込みの後にお知らせします。

日本学校教育学会国際交流委員会

委員長：	林 尚示	(東京学芸大学)
副委員長：	林 明煌	(嘉義大学・台湾)
委員：	小嶋祐伺郎	(金沢学院大学)
委員：	牛 志奎	(馬鞍山師範・中国)
委員：	元 笑予	(帝京平成大学)
委員：	下島 泰子	(お茶の水女子大学)
委員(幹事)：	伊勢祐美子	(世田谷区立若林小学校)
委員(幹事)：	小川真理絵	(東京学芸大学大学院)
委員(幹事)：	周 勝男	(兵庫教育大学大学院)